

第14回 沖縄がん心のケア研究会

日時:平成23年5月14日(土)14:00~17:00

場所:那覇市立病院 3階講堂

参加費:100円

第1部:ミニレクチャー(14:00-14:30)

在宅医療における調剤薬局の果たす役割

あにも調剤薬局 緩和薬物療法認定薬剤師 荒井千春 氏

第2部:事例検討会(14:30-15:50)

√_{xy}肺がん再発未告知ケースのかかわり ~在宅医療の立場から~

与那原在宅支援診療所 医師 富村邦彦 氏

√_{xy}大腸がん予後未告知ケースへのかかわり ~薬剤師の立場での心のケア~

ハートライフ病院 薬剤師 西澤香織 氏

第3部:特別講演(16:00-17:00)

相談意欲の乏しいクライアントとの面接方法について

~DV 加害者を対象としたカウンセリングから見えてきたこと~

琉球大学法文学部人間科学科 准教授 臨床心理士 田中寛二 氏

※ 予定しておりましたミニレクチャーが、都合により変更となっております。

予めご了承ください。

担当:喜納 (ゆるり cafe Kanai 098-927-2953)

沖縄がん心のケア研究会

ー多職種で行う参加・体験型グループスーパービジョンー

「沖縄がん心のケア研究会」は、がん治療にかかわる様々な者が、職種や立場を超えて、「がん患者・家族の心のケアの均てん化」を目的として行う参加・体験型の研究会です。

“心のケアの均てん化”とは、“いつでもどこでも誰でも、同じように心のケアが受けられる”ということです。研究会では、心のケアに関する専門的な視点からの意見や見識を学び、また実際の事例を毎回参加者が持ち寄り、職種や立場を超えて意見を述べ合い、検討しています。これにより、心のケアに必要なカウンセリングやコミュニケーション技術のスキルアップのみならず、ものの見方・考え方を広げて、がん患者の心のケアの均てん化の方法を模索していきます。

スーパーバイザーは、サイコオンコロジーの第一人者である聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂 隆先生です。

お問い合わせ先:okinawa.kokoro.no.care@gmail.com